


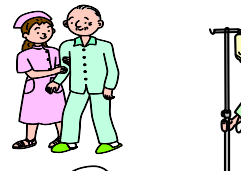






月日	入院時～	手術2日前	手術前日	手術当日	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目～12日目(退院)
目標	★わからないことはなんでも質問して、不安なく手術を迎えられるようにしましょう			0	★痛みを我慢せず医療者に知らせましょう ★早くから歩きましょう			★お通じの調整をします			★歩行やシャワーなどを行い体を動かして ★退院に向けて準備をしましょう	
食事	普通食 (病状によっては変更もあります)	低残渣食 (消化の良い食事) 水・お茶のみ可	絶食 水・お茶のみ 24時まで可	食べたり飲んだりしてはいけません	 水・お茶可 500ml まで	流動食	3分粥	5分粥	全粥	常食 		
安静度	自由			手術後はベッド上安静です (看護師が体の向きを変えるお手伝いをします)	座位または歩行 看護師と一緒に歩きます				歩くことでお腹の動きが促進されます 看護師の許可を得た後は一人で積極的に歩きましょう			
清潔	シャワーに入るのは自由です (手術前日は必ずシャワーをしていただきます 前日のシャワーの時間は看護師に相談してください)			当日のため入れません	体を拭いて着替えをします 陰部の洗浄をします			 ドレーン(お腹の管)を抜いた翌日にシャワー浴可				
排泄	下剤後便の色が黄色～透明になってきたら看護師に見せてください			手術後 尿管 	ガスがあった時には看護師に伝えて下さい			便の状態を観察してください。(血便時は看護師に報告) 背中痛み止めが抜けたら尿管を抜きます 手術をした方の約半数は、排便コントロールがつかないことがあるので下剤を使用して便秘予防に努めます				
処置・薬・他	深呼吸・排痰・うがい・体位交換の練習			深呼吸・排痰・うがい	体位交換			点滴(水分・栄養) お昼頃まで				
手術前日	朝、体重を量ってください( )kg				背中痛み止めチューブ			お腹に注射します				
	7時下剤を薬1800ml飲みます(200mlを10分間隔程度で飲んで下さい)				血栓予防の注射(10時、20時)			尿管 背中痛の管を抜いてから抜きます				
手術前日	点滴が3本あります 9時頃から医師が点滴の針を刺します 1本3時間程度で行います			尿管	お腹の管			ガーゼ交換				
	下腹部の毛を剃り、お臍の掃除をします 持参薬は前日に全てお預かりします。 内服開始時は看護師が持って行きます。 眠れない時は眠り薬がありますので看護師に声をかけてください				胃管 朝、集中治療室で抜きます。 酸素吸入			退院前日まで				
検査	手術前検査は、入院翌日に行います(レントゲン・採血) 採血内容によっては朝食前に採血します。			術衣に着替えてストッキングを履きます 時 を内服します 術前の内服薬は必要時看護師が持っていきます	採血	レントゲン			採血 検尿 レントゲン			
説明・指導	看護師による入院オリエンテーションがあります 主治医から患者様とご家族に説明があります( 月 日) 麻酔科医より、麻酔の説明があります( 月 日) 手術の物品説明(入院時) 手術室看護師が訪問します(訪問の際は、事前にお知らせします)			手術後主治医より説明があります 術後は回復室に1泊します 回復室では1～3時間毎に検温があり 足を圧迫する機械を装着します 初めて歩けるようになるまで装着し続けます	病棟のベッドに移り、9:15～10:00頃に病棟に戻ります	栄養士による集団栄養指導			看護師から退院説明(日常生活や食事について) 傷に貼ってあるテープは自然に剥がれるのを待ちましょう			

○予定表どおりにいかないこともあります。その際は、改めてご説明します。  
○回復室は見学する事ができます。看護師にお尋ね下さい。  
○わからないや入院生活に対するご要望等がありましたら、いつでも看護師にお知らせください。